

武市監告示第 10 号

地方自治法第 199 条第 1 項及び第 4 項の規定により定期監査を実施したので、同条第 9 項及び武雄市監査基準第 15 条の規定によりその結果を公表します。

令和 7 年 5 月 21 日

武雄市監査委員 成松 義秀

武雄市監査委員 末藤 正幸

定期監査の結果に関する報告について

地方自治法第 199 条第 1 項及び第 4 項の規定により監査を実施したので、同条第 9 項、武雄市監査基準第 12 条及び第 13 条の規定により、その結果に関する報告を提出します。

文書指摘について、地方自治法第 199 条第 14 項及び武雄市監査基準第 16 条の規定により、当該監査の結果に基づき措置を講じたときは、その旨を監査委員に通知してください。

記

1 監査の種類

財務監査

2 監査の対象及び対象期間

生涯学習課 対象期間 令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで

3 監査等の着眼点及び実施内容

監査は、前記の対象事務が、法令等に適合し正確に行われ、最小の経費で最大の効果を挙げているか、また、組織及び運営の合理化に努めているかを主眼として、提出された資料に基づき関係諸帳簿・台帳・書類等を監査するとともに、関係職員から説明を聴取しながら行った。

4 監査等の実施場所及び日程

実施場所 監査委員事務局

日 程 令和 7 年 5 月 13 日（火）

5 監査等の結果

（1）勧告、指摘事項（文書勧告、文書指摘、改善及び要望事項等）

文書指摘

- ① 令和 6 年度武雄市地域コミュニティ活性化事業費補助金について、1 件過払いが確認された。当該補助金は、地域づくりのための活動事業等に対し交付されるものであり、要綱で限度額を 10 万円と定めている。しかしながら、1 団体に対し限度額

を超過して交付している。

- ② 令和6年度武雄市地域主体のまちづくり事業補助金について、2件補助対象経費外の交付が確認された。当該補助金は、公民館を核としたまちの活性化事業等に対し交付されるものであり、その交付要綱には、人件費、食糧費については補助対象外とされている。しかしながら、1団体2件について、事業費の中に交付対象外である食糧費が含まれていたものである。

担当部署においては本件発生の原因分析を行い、補助金要綱を再度確認し、申請時及び交付額の確定の決裁時においては上席職員による確認を重ね、再発防止に努められたい。

(2) 指導事項（口頭による指導・改善・要望事項等）

事務処理上留意すべき軽微な事項については、その改善報告を求めた。